

ウガンダ月報(2018年3月)

主な出来事

【外政】

- AMISOM・TCC首脳会談の開催
- WCO・AEOグローバル・カンファレンスの開催
- アフリカ大陸自由貿易圏協定への署名
- ムセベニ大統領とカガメルワンダ大統領の会談

【経済】

- ウガンダ経済に関するIMFアフリカ部長へのインタビュー
- ムーディーズ社によるウガンダ国債の信用格付

【経済協力】

- 中国による工業団地建設
- マレーシアによるサテライト・シティ建設

【外政】

- 2日、カンパラでAMISOM(アフリカ連合ソマリア・ミッション)TCC(要員派遣国)首脳会談が開催され、AMISOM部隊が2020年までに段階的に削減され撤退することに関し、国連安保理に要請することに同意した。TTCは国連安保理に対し、アル・シャバブほかのテロ集団の影響下から奪い返した領土を維持するために、AMISOMを以前の部隊規模にまで回復させるよう勧告した。(4日付サンデー・ビジョン紙)
- 14日～16日、WCO(世界関税機構)・AEO(Authorized Economic Operator)グローバル・カンファレンスがカンパラで開催され、169か国から約1,500名の税関関係者が出席した。本件には御厨WCO事務総局長も参加した。ムセベニ大統領は、「アフリカ大陸は奴隷貿易と植民地主義のために国際貿易から取り残されてきたが、今、我々は目覚めた。我々は市民の生活を改善するグローバル・プラットフォームに平等に参加する機会をもう逃すことはない。」と述べた。(15日付ニュー・ビジョン紙)
- 21日、ルワンダのキガリで開催されたAU臨時総会において、44の国々がアフリカ大陸自由貿易圏協定に署名した。ウガンダを代表してクテサ外相がこれに署名した。同協定は、12億の人口と2兆5千億米ドルのGDPを擁する世界最大の自由貿易地域となるだろう。(22日付ニュー・ビジョン紙)
- 25日、ムセベニ大統領とカガメルワンダ大統領はエンテベにおいて会談した。昨年、ウガンダに居住するルワンダ難民に対する不法な逮捕及び国外追放を支援したとされる件で、60名以上のウガンダ警察幹部が軍諜報部門に逮捕されるという事件が発生し、両国間の外交関係は緊迫した膠着状態になっていると見られていた中で、ムセベニ大統領が21日にキガリで開催されたAU臨時総会への出席を取りやめたことで、カガメ大統領との確執が噂されて

いた。ムセベニ大統領は、両国の間には根本的な問題は存在しない、我々はエネルギー、鉄道、電気、航空など様々な問題について実りのある議論をしたと述べた。カガメ大統領は、議論に満足しており、友情を育み両国の市民にとって利益あるものとなったと述べた。(26日付ニュー・ビジョン紙及びデイリー・モニター紙)

【経済】

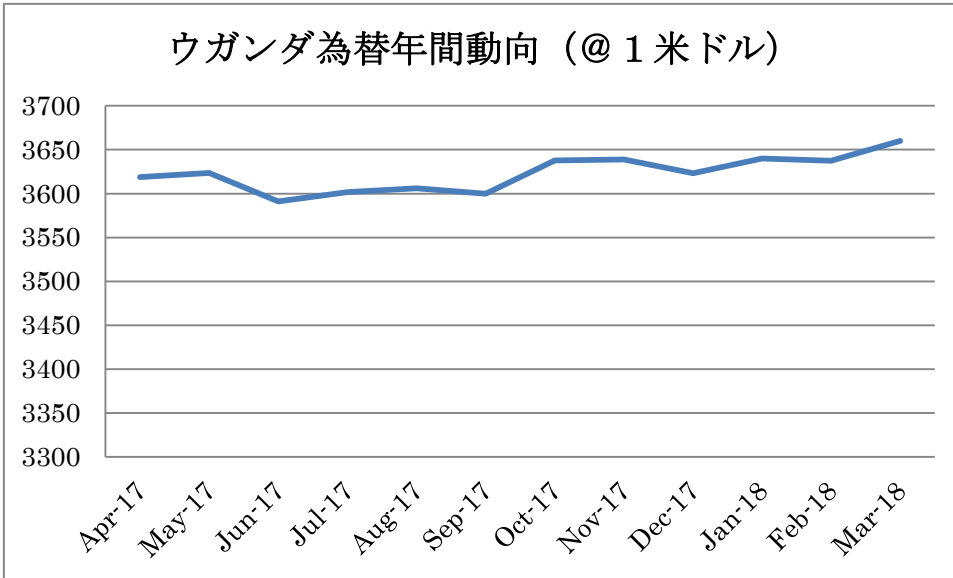
- アベベ・セラシエ(Abebe Selassie)IMFアフリカ部長はインタビュー記事の中で、「ウガンダの負債は心配し始めなければならない状況ではないが、赤字を抑制しなければいずれ問題となる。マクロ経済状況は健全であるが、これらからも健全なものとしてもらいたい。」と述べた。(13日付ニュー・ビジョン紙)
- ムーディーズ社は、ウガンダ国債の信用格付けをB2に維持した。しかしながら、ムーディーズ社は、ウガンダ国債が潜在的に長期的な脅威を抱えていることにも言及した。政府が、拡大する赤字に対処するためにさらに借金をすれば、国債の金利は上がり、民間投資の抑制あるいは締め出しが起こり、更には経済成長を阻害することとなる。(28日付ニュー・ビジョン紙)

【経済協力】

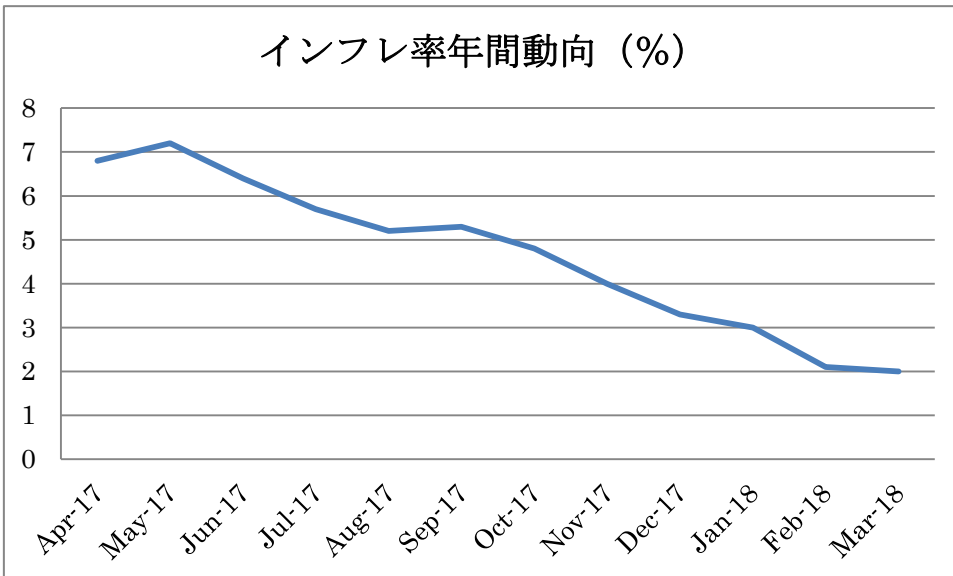
- 9日、ムセベニ大統領はウガンダ東部のムバレ(Mbale)県において6億米ドルに及ぶシノ・ウガンダ(Sino-Uganda)工業団地の起工式を執り行った。この工業団地は中国企業によって建設され、55の工場が誘致されることでウガンダ人15,000名の雇用を創出することが期待されている。(11日付サンデー・ビジョン紙及びサンデー・モニター紙)
- マレーシア政府は首都カンパラ近郊のワキソ(Wakiso)県カジャンシ(Kajjansi)のナキラガラ(Nakilagala)村にサテライト・シティを建設する。ノルリザ・ハシム(Norliza Hashim)マレーシア政府代表は、「既にマレーシアから関係者がウガンダ入りしており、フィージビリティ・スタディを実施するとともに12月のプロジェクト開始に向け関係諸機関とのパートナーシップを成文化しようとしている。これはマレーシア政府からウガンダ政府に対する無償資金協力である。」と述べた。(20日付デイリー・モニター紙)

(別紙)2018年3月主要経済指標(ウガンダ中央銀行, 3月18日付)

・ウガンダ・シリング為替相場@1米ドル:3660. 12シリング(前月3637. 56シリング)



・インフレ率(前期比年率):2. 0%(前月2. 1%)



・政策金利:9.0%(前月:9.0%)

